

福岡水素エネルギー人材育成センター

平成28年度 技術者育成セミナー「高圧水素ガス容器コース」のご案内

主 催：福岡水素エネルギー人材育成センター(福岡水素エネルギー戦略会議)
共 催：公益財団法人 水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

1. 技術者育成セミナーの概要

1-1. 目的

本コースを含む「専門コース」では、燃料電池、金属材料、トライボロジー(摩擦・摩耗・潤滑)および高圧水素ガス貯蔵容器など水素エネルギー産業の核となる個々の専門技術における基礎知識ならびに実践的知識を提供する事により、水素エネルギー産業分野で活躍する技術者を育成することを目的としています。

1-2. 対象

水素エネルギー関連企業や新規参入を目指す企業の方。

1-3. 特徴

ステーションやFCVに搭載される高圧水素ガス容器の構成や製造方法などの基礎知識から製品開発にかかる法規制、製品認証までに必要な試験方法など実践的な知識を習得できます。

また、実習では実際の高圧水素ガス容器を使用した破裂試験を体験できます。

なお、現在、「金属材料コース」の申込も受付中です。

●「金属材料コース」(11月8日～9日開催) <http://www.f-suiso.jp/info/11681.html>

高圧水素ガス容器や配管、熱交換機など水素エネルギー社会の実現には不可欠な金属材料について、金属材料の結晶構造や力学的性質などの基礎から“金属材料に対する水素の影響”まで幅広い基礎知識と高圧水素ガスに関する金属材料の各種試験法・評価法および強度データの紹介等実践的な情報・技術の習得を目的としたコース。

【予告】まもなく募集開始します。

●「燃料電池コース」(11月24日～25日開催)

固体高分子形(PEFC)および固体酸化物形(SOFC)の動作原理やそれぞれの燃料電池構成材料の役割・特性等の基礎知識から、各材料における課題についての情報や実際に燃料電池を組立て、各種性能評価を行う実習を通じ実践的な情報・技術を習得することを目的としたコース。

2. 技術者育成セミナー「高圧水素ガス容器コース」の詳細

2-1. 開催日程

平成28年11月14日(月)～11月15日(火) 2日間

2-2. 会場

水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC) (福岡県糸島市富 915-1)

<http://www.hytrecc.jp/>

[アクセス案内] <http://www.hytrecc.jp/access.html>

◆お車の場合◆

福岡空港から車で約 35 分

福岡都市高速・西九州自動車道利用、前原 I.C 下車すぐ

(前原 I.C 出口を右折。ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ様の真向かいです。)

◆バスの場合◆

博多駅(博多駅交通センター)、天神等から昭和バス「いとしま号」利用、

産業団地前下車後徒歩 5 分

◆福岡市営地下鉄 JR 九州筑肥線(相互乗り入れ)の場合◆

地下鉄空港線博多・天神駅等(姪浜・唐津方面)から筑前前原駅下車後、

タクシーで 10 分

(タクシーのご利用は筑前前原駅南口からが便利です。)

2-3. 定員

20名(定員に達し次第募集を締め切ります。)

2-4. 受講料

10,000円/人

2-5. カリキュラム

4ページに記載

2-6. アンケート調査

講義ごとに内容に関するアンケート調査を実施し、次回以降の参考とさせていただきます。

2-7. 名刺交換会(交流会)について

初日の講義終了後、任意参加で名刺交換会(交流会)を行います。参加希望の方は併せてお申し込みください。

会場:水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

時間:17:30～19:00

参加費用:1,500円/人(※当日現金にてお支払をお願いします。領収書をお渡しいたします。)

2-8. 申込み方法

福岡水素エネルギー戦略会議ホームページからお申し込みください。

<http://www.f-suiso.jp/info/11723.html>

2-9. 受講料の納付について

受講申込者には、請求書を事務局から送付します。納付期限日までに指定の口座にお振り込みください。

※ 納付期限までに振込みが困難な場合は、事務局まで振込予定日を連絡してください。

2-10. 申込締切

平成28年11月11日(金) 定員に達し次第、申込を締め切ります。

2-11. その他注意事項

① 受付は申込み順とし、定員になり次第、募集を締め切ります。

② 受講料納付後は、返金することができませんのでご了承ください。(受講者の変更は可能です。)

③ 当コースの講座にお申し込みいただく場合は、次の誓約内容に同意頂いたものとみなしますので、あらかじめご了承ください。

〔誓約内容〕

当コースで開講される講座において次の行為を行わないこと。

また、故意にこれに違反する行為を行った場合に生じた損害の賠償責任を負うこと。

○ 機器の損壊

○ コース運営に支障をきたす行為 等

2-12. 問合せ先

福岡水素エネルギー戦略会議 事務局 山口、蓮尾

(福岡県商工部新産業振興課内)

TEL : 092-643-3448

FAX : 092-643-3421

E-mail : info@f-suiso.jp

3. カリキュラム

福岡水素エネルギー人材育成センター 平成28年度 技術者育成「高圧水素ガス容器コース」カリキュラム

【11月14日(月);1日目】会場:水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

講演時間		講義名	講師
13:00~13:10	10	開校式	戦略会議
13:10~15:20	130	総論 (高圧水素ガス容器の技術開発と課題) ----- ・高圧水素タンクの種類(タイプI~IV)と構造と製造方法 ・高圧水素ガス容器の開発状況・課題および今後の展開	JFEコンテナ(株) 高圧ガス容器事業部 技監 高野 俊夫 氏
15:30~16:40	70	タイプIII型CFRP高圧水素ガス複合容器の設計・製造 ----- ・タイプIII高圧複合容器の設計・製造方法と安全性 ・タイプIII高圧複合容器における課題および今後の展開	サムテック(株) 高圧ガス容器部 部長 東條 千太 氏
16:40~16:50	10	連絡事項	戦略会議
17:30~19:00		交流会(希望者のみ)	

【11月15日(火);2日目】会場:水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

講演時間		講義名	講師
9:30~10:50	80	燃料電池自動車(FCV)試乗会 トヨタ MIRAI、ホンダ CLARITY-	
10:50~12:00	70	タイプIV型CFRP高圧水素ガス複合容器の開発 ----- ・樹脂ライナーの材料特性(選択基準)、形状及び製造方法 ・タイプIV高圧複合容器における課題および今後の展開	中国工業(株) 複合容器プロジェクト リーダー(顧問) 山本 睦也 氏
12:00~13:00	60	昼食	
13:00~14:10	70	高圧水素ガス容器に関する法規制と試験・評価方法 ----- ・高圧水素容器に関する法規制、技術基準と認定までの手順 ・試験方法と解析・評価方法	水素エネルギー製品研究試験 センター(HyTReC) 理事長 兼 センター長 渡邊 正五 氏
14:20~16:50	150	高圧水素ガス容器破裂試験実習 ----- ・高圧水素ガス容器の水圧破裂試験実習 ・試験設備見学	水素エネルギー製品研究試験 センター(HyTReC) 技術シニアマネージャー 讚井 宏 氏
16:50~17:00	10	閉校式	戦略会議

※都合により講師が変更になることもあります。